

〜The Great Luck 音声 6〜

こんにちは、佐藤文昭です。それでは今からですね、追加の音声を収録していきたいと思えます。

今日の内容はですね、言葉の力というね。まあ、テーマでまあお話をしてみたいなと思うんですけども。

言葉はよく、言霊と言いますが、言葉にはとてもない力がありますよというよな、お話もたくさん聞いたことがあるかなと思うんですけども、本当に今日はどれくらい、言葉の力が重要なのかという部分をお伝えしていきたいなと思えます。

よく聞く話だと思うんですけども、例えば、瓶の中にすごい汚い言葉をたくさん発した後、瓶の中には、汚い言葉がたくさん入っているわけですよ。もちろん目には見えな
いんですけども、エネルギーとして、瓶の中にたくさんそのエネルギーが詰まっている。

その中に例えば、小さな虫なんかを入れておいて、もう一つの瓶には、すごくいい言葉
ですね。愛しているとか、ありがとうとかの素敵な言葉をたくさん入れた瓶を用意して、
そちらにも同じ虫を入れておくと。虫を入れるっていうと、虫も命なのであまり、そうい
うものは入れたくはないんですけども、分かりやすいイメージとしてね。そういうお話だ
と思って聞いてくださいね。

入れたとしたら、聞いてる方は一目瞭然で分かると思うんですけども。汚い言葉をた
くさん話した瓶の中の虫の方が圧倒的に早く亡くなってしまうっていうお話です。これま
で、何度も聞いたことはあるかなと思うんですけども。

あなたは「言葉の副流煙」を吸い込んでいませんか？

意外と、それって、瓶の中だけのイメージしか持っていない方もすごく多いんですよ。どういうことかというと、瓶の中の空間ですよ。つまり、空間というイメージをもっと広げていくっていう感じですね。

例えば、その車の中であつたりとかね、家の中もそうですね。すべては空間なわけじゃないですか。つまり、タバコの副流煙みたいなものですよ。副流煙を吸いこんでしまい、タバコを吸わない人であっても、タバコの煙は皮膚からとか、呼吸から取り込んでしまうので、結局それで、吸った方と同じような現象が起きてしまう。

それはもう、タバコの煙の中にいると明確にイメージできますよね。煙がもうもうとしているわけですから。だから、本当に煙が嫌いな方は、すぐにその空間から逃げることができるが、すぐできちゃうわけですよ。

でも、その言葉という部分は目に見えないので。空間にあっても認識できないんですよ。なので当たり前のようにね、その空間にいてしまうということが多々あると思うんですよ。でも、瓶のお話でお伝えしたように、その空間にはずっとエネルギーが残ってしまってますね。しばらくの間。だから、そういう空間にもし自分がいると気づいた時点で、その空間から逃げる、離れるというね。選択肢を意識的に持つっていうのはね、すごく重要だと思うんですよ。

例えばですよ。お茶をしに行く場所のエリア・空間であつたりとか、ご飯を食べに行く場所でもいいですね。そこにいて、来るお客様が愚痴とか文句とか、そういった悪口とか、そういうふうなことを言いそうな場所っていうのは、極力ね、避けた方がいいと思うんですよ。

やはり、そういう言葉はエネルギーとして出ているので、その空間自体にこう蔓延していくんですよ。だから、それを吸ってしまうので、自分自身も、その言葉に影響されて、

そういう言葉を発してしまう可能性も出てきますし、知らず知らずにその毒されていくわけですね。ある意味、毒ですよ。言葉という毒です。また、言葉という毒を吸ってるから、さっき言った瓶の中の虫も早く亡くなってしまうわけじゃないですか。

だから健康的にも良くないですし、精神的にも良くない。だからそういう場を避けるっていうのは本当に重要だと思うんですよ。これは、普段接するニュースとか、そこら辺も影響を受けるということなんです。言葉っていうのは、エネルギーなので飛んできちゃうわけですね。飛んでくるので、普段そういう、見たくないようなニュースもあるじゃないですか、そういうね、こんなことも起きたのみたいな。そういうものは、もう情報を遮断していく、切っていくっていうのはすごく重要です。

やっぱり引きずられていくんですね。これがミトコンドリア自体から、要はその情報に引きずられていくっていうこと。本にも書かせていただいたんですけども、それはね、もっと意識的にやるっていうのがすごく重要なんです。その情報を遮断していくっていうね。

自分の波動が上がる、エネルギーが上がる、そういう情報により触れていくっていうことを意識的にやっていくことがすごく重要ですね。

なので、ご飯を食べる場所、外食をする場所とかですね。あとはお茶をする場所なども、空間で選ぶということがすごく重要なんですよね。

人や幸運が集まる空間に共通する、たった一つのこと

たまたま昨日もですね、テレビかな？何かで、とてつもなく繁盛しているお店みたいなのをやってたんですね。で、これは絶対に繁盛するのは当たり前だというふうに思ったのが、たった一つなんですよ。とにかくそのお店のスタッフさん、お店のオーナーさん、お店の店長さんですかねとか、もうみんなが明るいですよ。とにかくはしゃいでるくらい明るかったんですね。

素晴らしいなと思って。これはもう今ね、この話の中の延長線上ですけども。いい言葉を発してるんで、それはエネルギーが充満しますよね。で、それを吸ってるお客様っていうのもすごく居心地がいいわけですから、この空間、本当にいいなあっていうふうに気に入ってくれるので、やはりリピートもしますし、だから、それが繁盛するのは当たり前なんですよ。

で、そのすごいはいしゃいでるくらい、なんか楽しそうなんですよ。店長さん含めね。その光景見てて、これは何かのイメージに似てるなあっていうふうに見てたんですけども。すぐパッとわかったのですが、これはアマテラス様ですね。アマテラス様の天岩戸神話っていう。その天照大神様が岩の中に閉じこもってしまい。結局、光がなくなってしまって、そのアマテラス様を岩からどうやって引きずり出そうかというようですね。日本の神話があるわけじゃないですか。

もちろんね、ご存知の方もすごく多いと思うんですけども、アマテラス様がまあ、その岩の中に閉じこもってしまったので、結局、フツヌシノオオカミ様とかが知恵を出し合ったりとかして、アメノウズメノミコトが桶をひっくり返して、そこでどんちゃん騒ぎで踊るわけですよ。ワイワイとみんなも大笑いしてどんちゃん騒ぎをして騒いでいると。そのアマテラス様が私がいらないのになんでそんなに楽しそうなの？誰かそういう人が現れたの？みたいな感じで、岩をちよつと開けて、外の様子を見るわけじゃないですか。

見た時に、その鏡に映った自分、自分が写っていて、新しい人が現れたのか？みたいな、私に代わる人みたいな感じに思った瞬間には、そのアメノタヂカラオがですね、その岩を思い切り取って投げてしまったみたいだね。感じの日本神話ですけども、そのお話がすぐにイメージできたわけですよ。

つまり、どんちゃん騒ぎをしていると、アマテラス様が現れるっていうようなイメージがつくわけじゃないですか。太陽が現れるんですね。天を照らす太陽が現れてくるわけ

すよ。つまり、本当にそういう家庭の中でもそうですね。家庭の中でもどんちゃん騒ぎ、お友達といってもどんちゃん騒ぎ。まあ、どんちゃん騒ぎって言っても、羽目を外したどんちゃん騒ぎというイメージはないです。もちろん日本神話のような楽しいイメージですね。っていうこう、ワイワイガヤガヤするみたいなことをやっている、本当にアマテラス様が現れてくれるっていうようなものですね。

意識的に「明るい人生」を創り出す

これはどこにでも現れるんですよ。どんな場所でもね、だから、それを心がけてみるだけでも、本当にどこでもアマテラス様が現れるんだっていうのは分かってくると思うんですよ。

例えば、この音声を聞いていただいている方が、お店をやっている、どんなお店でもいいと思うんですよ。やっている場合に、お店のスタッフさんたちとかが日々ね、例えばこう愚痴を言っていたりとか、なんかそういう泣き事、そういう妬み、わかんないですけど。

そういうことを言うような空間であれば、やはり毒が回ってるんですね。毒のエネルギーがやっぱり充満しちゃっているからね、来るお客様もなかなかきついですよ、そういう空間に入るのは。でも、常にどんちゃん騒ぎをしているような、そういうスタッフさんとかがいる空間であるなら、やはりその場の空気っていうのは、楽しい空気のアマテラスさんが現れているわけですから、来るお客様もやはりね、日本人はアマテラスさんが好きですからね。やはり行きたくなりますよね。つまりリピートの数も増えてくるわけですよ。また行きたいってなるわけですから。

だから、なんかこう結構、そこら辺だけをイメージできるだけでも、人生というものはすごく変わってくると思うんですよ。上の「わたし」の存在で、地球に降りてくる。でも、ミトコンドリアとしての漢字の「私」の中に入り込んでしまうと、その環境に影響されていくので、基本的には今のこの環境っていうものは、どうしてもエスカレーターの下りみたいないな感じで、黙っていると落ちていってしまうわけですね。下に降りていってしまう。

黙っているとね、降りていってしまいうんで、それがやはりどうしてもそれが起きるんですよ。黙っているとね。

でも、それが分かってしまえば、その降りていけないために、自分自身が気づいて、上に上がっていくっていうふうに、意識づけて、日々意識して生きなきゃいけないんだっていうね。そういうふうに覚悟を決めるとですね、本当に全く違った人生っていうものが、目の前に現れてくるわけですよ。捉え方が変わってきますからね。それだけ。

なので、本当にその言葉一つだけをとっても、言葉って見えないので、そのエネルギーとして見えないから、充滿してても気づきにくいんですけども、この音声を聞いた瞬間に、それを意識して生きるようになってくるので、例えば自分で、今まで使っていたようなカフェとかでもですね、もしかしたらすぐ周りの言葉、来ているお客様の言葉とか、言葉遣いが悪かったりとかですね、そういうことが多いお店であつたならば、なんか確かに空気が重たいなあっていうふうに思うと思うんですよ。

そこに気付けたら、空気がいい。エネルギーがいい場所に移動すればいいだけじゃないですか。で、移動してみると、そのエネルギーの波動の違い、軽さの違いっていうものにすぐ気づけると思うんですよ。で、気づくとあっ、こんなに違ったんだ！っていうふうに思いますよね。今度は自分自身がそのエネルギーに慣れていって、自分がその場の空気をどんどん軽くしてあげればいいだけですよね。いいこと、優しいことを言って、いいエネルギーを作って、どんどんエネルギーを高めていくことによって、周りのエネルギーも変わっていくわけですよ。それは、もう誰が聞いても当たり前前の話ですけどね。

それくらい、環境、言葉というものは自分自身の毎日にとてつもない影響を及ぼしているわけなので、ぜひ、天岩戸神話を、知らなかった方は一度読んでみて、あっ、こういうことだったんだ。というふうに自分の中に入れておくだけでも、全然違ってくると思うんですよ。

だから、最初はできないかもしれないけれども、強引にでも、どんちゃん騒ぎをしようみたいなことをすると、本当にアマテラス様が現れちゃうので、そりゃ人生が良くなるに決まっているよ、そんなの。だから、普段から意識づけて、そういうふうに生きていくとより明るい人生っていうものが次々と現れてくると思いますので、ぜひね、やってみてもらえたらなと思います。